

要 望 事 項	回 答
<p>【要望事項】</p> <p>(1) 老人クラブ活動の促進等について</p> <p>長きにわたり、老人クラブは、地域を基盤とする高齢者自身の自主的な活動組織であるとともに、約一千ヵ所にも及ぶ通いの場であり、多くの高齢者が集われ、そのつながりを基盤として、スポーツや文化活動をはじめ、見守り・安否確認・生活支援といった友愛活動や多世代交流、文化の伝承、交通安全や悪徳商法の被害防止に関する活動など、幅広い取り組みを行っています。こうした取り組みは、高齢者が住み慣れた地域で自分らしい暮らしをいつまでも続けていくための支え合う地域コミュニティづくり「地域包括ケアシステム」や高齢者や子ども、障がいのある人々などあらゆる住民が、意欲と自らの能力に応じて役割を持ち、相互に支え合いながら、地域、暮らし、生きがいを共に築き上げていく「地域共生社会」の実現において、高齢者が地域の支え手として参加しつつ、高齢者自身の健康を維持し、人生を豊かにし、さらには地域全体での支え合いの輪を広げるものであり、地域の貴重な財産、重要な社会資源です。</p> <p>こうした老人クラブ活動の意義・有効性等について再認識いただき、引き続き老人クラブ活動について、広く県民へ広報・啓発いただきますようお願いいたします。</p>	<p>(1) 県広報媒体等を活用し、老人クラブ活動の広報啓発を行うこと</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 昨年度から山陰中央新報のタブロイド誌（すまいるdays）による年4回の広報を実施しており、そのなかでも老人クラブの皆様の活動についても紹介しております。 ○ 老人クラブ連合会で主催される研修会やイベント等がありましたら、是非、情報提供をいただければと思います。 ○ また、県退職者団体や県退職予定者向け説明会等、様々な機会を活用した職員等へ向けた広報についても、引き続き実施していきたいと考えています。

(2) 地域の支え合い・助け合い活動のための老人クラブの参加・促進について

平成27年4月から、要支援者への介護サービスの一部（訪問介護、通所介護）が市町村の新地域支援事業（介護予防・日常生活支援総合事業）として進められています。

老人クラブは、これまで推進してきた友愛活動や健康づくり・介護予防活動を通じて、高齢者の話し相手やサロンでの集いの場づくり、暮らしを支える生活支援の活動を展開しており、これらの取り組みは新地域支援事業の推進につながるものです。

県内各地域における福祉サービス基盤の一層の強化に向けては、市町村行政と老人クラブの連携・協働が重要となります。

県におかれましては、各市町村において、老人クラブの協議体への参画が一層進められるとともに、前述の老人クラブが取り組む諸活動が新地域支援事業として積極的に活用されますよう働きかけをお願いします。

(2) 各市町村において、老人クラブの協議体への参画や、事業への活用するよう働きかけること

- 地域支援事業では、地域の実情に合わせ医療・介護の専門職だけではなく、事業者、NPO法人、地域組織など多様な担い手による支え合いの体制を作ることが重要です。
- また、協議体は多様なサービス提供者間の情報共有、連携・協働により資源開発等を推進することが期待されています。
- 老人クラブの皆様には、これまで担ってこられた様々な活動の経験、実績を活かし、市町村が行う介護予防、生活支援にご協力いただけるものと認識しております。
- 老人クラブの方に協議体に参画いただいている市町村もありますので、県としてはそのような情報を関係機関と共有するとともに、介護予防や生活支援の取組事例の紹介なども行ってまいります。